

トランプの地滑り勝利は左翼を永遠に埋葬するだろう

SOTN

November 17, 2020

固い証拠によって確実となる：

トランプの地滑り勝利は、投票詐欺と選挙盗みによって、盗まれたものだ

そこで右派はどうすべきか？



トランプの地滑り勝利が、米最高裁判所によって確実なものとなり、その証拠として、争う余地のない、圧倒的な量の、民主党主導による投票詐欺や選挙盗みが証明された後、NWOグローバリスト陰謀団が、CIA の指導するカラー革命が、BLM 傭兵や、AntiFa ボルシェビキや、心情共産主義者の戦闘によって、起こされるだろう。

(参照「赤色警告: 民主党指導の、共産主義占領計画が、トランプが選挙に勝った場合、ボルシェビキの暴力を解き放つだろう」 <http://stateofthenation.co/?p=33778>)

アメリカの民衆は、米国史上、最大の選挙盗みと、唾然とする見え見えの詐欺を、経験したばかりである。

我々は、ドナルド・トランプが、7千300万票以上を獲得したことを知っている。また、トランプには、Dominion ソフトウェアや、他のいくつかの詐欺の方法によって、バイデンに切り替えられた、さらに別の1千万票があった可能性が大きい。

我々はまた、何百万という不法な投票者が参加し、他の不法な票が同様に、バイデンのために投じられたであろうことも知っている。ジョー・バイデンのような、年老いて病気の、

痴呆症で、麻薬をやり、腐敗した犯罪者で、強姦で起訴され、ペドファイルである候補者が、米大統領選の勝者が獲得するような、最大の票数を獲得するようなことは、明らかにない。オバマ以上にありえない、と人々は言う。それは起こらなかった！ 起こり得なかった！ 決して起こることはないだろう！

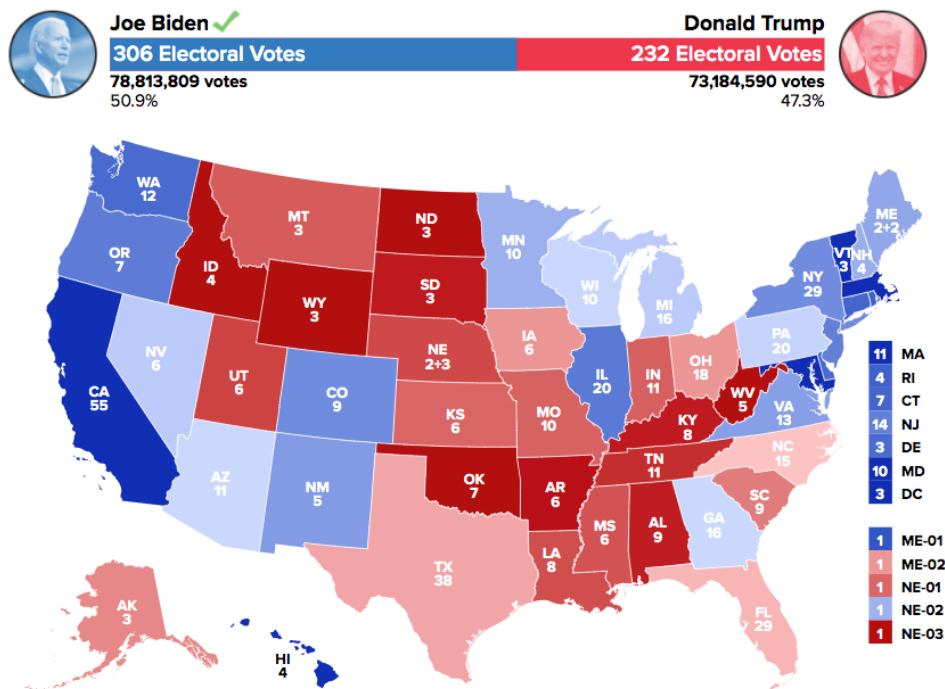
しかし、そのすべては、真の勝利者であるドナルド・トランプに票を投じた人々にとって、何を意味するだろうか？

それは彼らの票が、効果的に彼らの市民権を奪ったことを意味する。

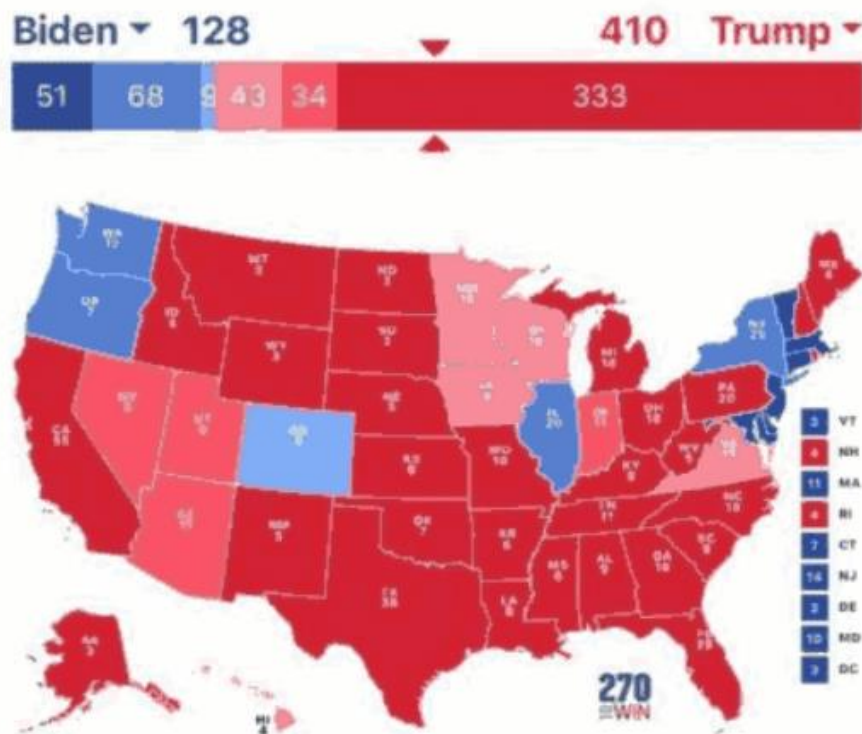
それは彼らの票が、不法外国人の、あるいは二重投票者の第2の投票となり、または死者の投票用紙か、デジタル消失となり、もしくは、ジョー・バイデンに切り替えられたことを意味する。

それはこの国の、あらゆるドナルド・トランプへの投票者が、引き裂かれたこと、しかも大きな機会が引き裂かれたことを意味する！

ちょっとここで、完全に信用できない主流メディアによる、現在の票数がどうなっているかを見ていただきたい。



今度は、どんな不正も詐欺も盗みもなかったと仮定して、最も現実的な選挙結果を見てみよう。



上に描かれた、2つの投票図の大きな違いは、民主党が選挙を盗もうと、あまりにも必死になっていた、明らかな理由の一つを示している。彼らの完全な屈辱は、あまりにも耐え難いものだった。彼らはまた、「暴力的な人種暴動」の大失態や、「焼け落ちた都市」の失敗や、「警察を廃止せよ」の損害が、何百万という数え切れぬ票を、失わせたことを知っている。

我々が現在、直面している赤裸々な現実には、避けられない、深刻きわまる憲法の危機と、更にそれ以上に深刻な、市民戦争の可能性である。なぜなら、万一、米最高裁判所が、民主党の選挙盗みを可能にするならば、第2次市民戦争は不可避となるからである。

<http://stateofthenation.co/?p=36886>

この2020選挙の破局全体が、いかに権力エリートによって操作されたかを考えてみるならば、今、アメリカ人民が、これまでになかったほどに団結することが、何より要求される。なぜなら、こういったとのすべてを掻き立てたのは、「中央銀行業カルテル」や「国際銀行業犯罪シンジケート」だったからである。

銀行屋たちは、レーダーの下で荒れ狂っている本当の戦争は、1%と99%の間のものであることをよく知っている。それこそが、彼らが「分断して統治せよ」という戦略を、うまくアメリカの人民に用いなければならなかった理由である。もし我々が互いに争わなければ、我々は怒りを彼らに向けるようになり、しかもそれが正当なことを、彼等は知っている。

非常に感情的に充電されたくさびを、政治体制の中心に打ち込むことによるのみ、銀行屋たちは、アメリカ社会のあらゆる集団を、別の集団から疎外することに成功してきた。これこそまさに、彼らが2020年1月にやったように、**COVID-19 作戦**を進めてきた理由ではないのか？ 今、我々の間では、恐ろしいフェイス・マスクをした人々が、マスクをしない誠実な人々を、憎むということさえ起こっている。

・・・(後半省略)・・・

[訳者 Greatchain より]

非常に気になることがある。昨日のNHKニュースで、若い男性のベビー・シッターの間にペドフィリア（異常小児性愛）が横行していると言っていた。ペドフィリアはおそらくご存知のように、アメリカ（欧米）の特権階級や政治家の間で、ほとんど文化といわれるほどになっている、最も憎むべき流行犯罪である。これがわが国に入ってくるのが心配だった。（カトリック僧の間のそれについて、このサイトで詳しく論じ、私はその異常さを憑依現象と解釈している。）もしこれが、その一人として有名な（誰でも知っている）ジョー・バイデンの影響であったとしたら、我々は今回の米選挙の痛手を、こんな形で負うことになる。そうでないことを祈りたいが、ここはSOTNの教える通り、我々が団結して防戦しなければならない。敵は我々を墮落させようとしている。